

第42回

# 産婦人科漢方研究会学術集会 プログラム

## ハイブリッド開催

日時

2023年9月3日(日)  
9:00~14:45

漢方入門セミナー

2023年9月2日(土) 15:00~17:00

場所

SHIROYAMA HOTEL Kagoshima

〒890-8586 鹿児島県鹿児島市新照院町41番1号

※会場アクセスは、裏表紙をご覧ください。

A会場：4F エメラルド (LIVE配信)

B会場：2F クリスタルガーデンA

C会場：2F クリスタルガーデンB

D会場：4F エメラルド ロビー

会長

小林 裕明

鹿児島大学医学部産科婦人科  
教授

オンデマンド配信

●一般演題1~6 ●優秀演題賞ノミネート講演

配信期間 | 9月11日(月) 10:00~9月29日(金) 17:00

共催：産婦人科漢方研究会  
株式会社ツムラ

©産婦人科漢方研究会ホームページ <https://www.k-kenkyukai.jp/sanfujinka/>

# 2023年度 産婦人科漢方研究会 世話人・顧問 一覧

|       |     |       |                  |
|-------|-----|-------|------------------|
| 代表世話人 | 高 松 | 潔     | (東京歯科大学市川総合病院)   |
| 常任世話人 | 加 藤 | 聖 子   | (九州大学)           |
|       | 木 村 | 正     | (大阪大学)           |
|       | 横 山 | 良 仁   | (弘前大学)           |
| 世 話 人 | 青 木 | 大 輔   | (慶應義塾大学)         |
|       | 牛 嶋 | 公 生   | (久留米大学)          |
|       | 大須賀 | 穰     | (東京大学)           |
|       | 岡 田 | 英 孝   | (関西医科大学)         |
|       | 梶 山 | 広 明   | (名古屋大学)          |
|       | 加 藤 | 友 康   | (国立がん研究センター中央病院) |
|       | 加 藤 | 育 民   | (旭川医科大学)         |
|       | 川 名 | 敬     | (日本大学)           |
|       | 工 藤 | 美 樹   | (広島大学)           |
|       | 小 林 | 裕 明   | (鹿児島大学)          |
|       | 小 林 | 陽 一   | (杏林大学)           |
|       | 笹 川 | 寿 之   | (金沢医科大学)         |
|       | 佐 藤 | 豊 実   | (筑波大学)           |
|       | 杉 山 | 隆     | (愛媛大学)           |
|       | 武 田 | 卓     | (近畿大学)           |
|       | 橘   | 大 介   | (大阪公立大学)         |
|       | 中 島 | 彰 俊   | (富山大学)           |
|       | 西   | 洋 孝   | (東京医科大学)         |
|       | 馬 場 | 長     | (岩手医科大学)         |
|       | 増 山 | 寿     | (岡山大学)           |
|       | 宮 坂 | 尚 幸   | (東京医科歯科大学)       |
|       | 村 上 | 節     | (滋賀医科大学)         |
|       | 八重樫 | 伸 生   | (東北大学)           |
|       | 若 槻 | 明 彦   | (愛知医科大学)         |
| 顧 問   | 苛 原 | 稔     | (徳島大学)           |
|       | 吉 川 | 史 隆   | (ロイヤルベルクリニック)    |
|       | 古 山 | 将 康   | (石切生喜病院)         |
|       | 齋 藤 | 滋     | (富山大学)           |
|       | 杉 山 | 徹     | (聖マリア病院)         |
|       | 千 石 | 一 雄   | (森産科婦人科病院)       |
|       | 深 澤 | 一 雄   | (上都賀総合病院)        |
|       | 藤 井 | 知 行   | (山王病院)           |
|       | 森 重 | 健 一 郎 | (大阪急性期・総合医療センター) |
|       |     |       |                  |

(敬称略・五十音順)

# 参加者の皆さまへ

## 1. 参加申込みについて

事前参加登録が必要です。

### 参加登録方法

〈参加登録期間〉

7月3日(月)10:00～9月29日(金) (オンデマンド配信終了時)

産婦人科漢方研究会学術集会ホームページから参加登録  
<https://www.k-kenkyukai.jp/sanfujinka/>



必要事項をご入力して下さい



事前決済をお済ませ下さい



決済完了後にご登録いただいたメールアドレスへ登録完了メールが届きます。  
※開催1週間前を目途に、Web視聴に関するご案内メールを送信する予定です。



## 2. 参加費

会 員

5,000円 (参加費1,000円、研究会年会費4,000円)  
名誉会員、顧問は参加費1,000円のみ

会 員 (学生)

無料

非 会 員

7,000円 当日の入会可能

### お支払い方法

カード決済のみとなります。

決済可能カード | VISA/Master Card/American Express/Diners Club/JCB

- 参加登録後の取り消しは、お受けいたしかねます。お支払いいただいた参加登録費は理由の如何に関わらず返金いたしませんので、二重払いにご注意下さい。
- 領収書は、会員ページからダウンロードをして下さい。
- 事情によりお手続きが困難な方は、最終ページに記載している事務局までご連絡下さい。

## 3. 参加・視聴に関する注意事項

第42回産婦人科漢方研究会学術集会における講演(以下「本講演」)の参加・視聴にあたり、以下の注意をご確認いただきますようお願い申し上げます。

- ①本講演の内容を無断で複製・複製・編集・録画・録音・転用(本講演のスクリーンショット・写真撮影・ダウンロード・他のサイトへのアップロードを含む)など著作権、肖像権の侵害、および不当な権利侵害を行わないこと
- ②ログインIDやパスワードを他者に知らせたり、共有することのないよう管理すること

Web 視聴の際の推奨視聴環境は以下の通りです。

**Windows10以降/Google Chrome最新版**

※JavaScriptが有効な状態でご利用ください。

※上記以外の組み合わせやMac の場合、画面が正しく表示されない、もしくは正しく機能しないことがあります。その場合、上記推奨の環境で再度操作願います。

## 4. その他

不測の事態等によりプログラムが変更になる場合もございます。適宜、HPにてアナウンスして参りますのでご確認ください。

## 座長の皆様へ

講演座長の受付はございません。担当セッション開始10分前までに、会場内の次座長席に必ずお着き下さい。

## 演者の皆様へ

### 1) 演者の皆様へのご注意

※当日、リモートでの発表をご希望の先生は、8月3日(木)までに事務局までご連絡下さい。

第42回産婦人科漢方研究会学術集会講演会場のスクリーンは各会場にあわせたサイズの1面です。なお、スライドのサイズは、16:9にて作成して下さい。

講演開始60分前までに、発表データをPC受付(4F受付近く)にお持ちになり試写を行って下さい。

- 1) 演者は前のセッション開始後、会場内の次演者席に必ずお着き下さい。
- 2) 各セッションの講演時間は以下の通りです。
- 3) 優秀演題賞ノミネート講演の演者は、自身の発表終了後も、表彰式終了まで会場内で待機して下さい。

|              |               |
|--------------|---------------|
| 一般演題         | 講演 6 分 質疑 2 分 |
| 優秀演題賞ノミネート講演 | 講演 7 分 質疑 2 分 |
| 特別講演         | 40分           |

|               |        |
|---------------|--------|
| 教育セミナー(ランチョン) | 50分    |
| ワークショップ       | 20分×4名 |

※ワークショップは質疑時間に座長・演者での討論を行います

### 2) PC発表に関するご注意

#### (1)PC受付について

- ①1. USBメモリ、2. CD-R(RW不可)、3. パソコン本体のうち、いずれかの形で発表データをお持ち込み下さい。
- ②発表の60分前までに、PC受付にて発表データの受付と試写を済ませて下さい。PCをお持ち込みの方も、60分前までにPC受付へお越しいただき、外部出力確認をお願いいたします。
- ③ファイル名は、【演題番号・演者名.pptx】として下さい。
- ④スライドのサイズは、16:9にて作成して下さい。

## (2) USBメモリ、またはCD-R(RW不可)をお持ち込みの方への注意事項

- ①ソフトは、以下のものをご使用下さい。Windows 版PowerPoint 2007/2010/2013/2016/2019  
※動画ファイルをご使用の方、Macintoshをご使用の方はPCをお持ち込み下さい。
- ②フォントはOS標準のもののみご使用下さい。
- ③発表者ツール(演台モニターにスピーチ原稿を映す)は使用できません。

## (3) ノートPCをお持ち込みの方への注意事項

- ①バックアップとして、必ずメディア(USBメモリ、CD-R)もご持参下さい。
- ②画面の解像度は、XGA(1,024×768)をお願いいたします。
- ③PC受付にて映像の出力チェック後、発表者ご自身で会場内のオペレーター席へ発表の30分前までにお持ち下さい。※PCの機種やOSによって、出力設定方法が異なります。
- ④プロジェクターとの接続ケーブルの端子は、HDMIまたはミニDsub-15ピンです。PCによっては専用のコネクタが必要となりますので、必ずお持ち下さい。  
※特に最近の小型PCは、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- ⑤スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除願います。
- ⑥コンセント用電源アダプタを必ずご持参下さい。  
※内蔵バッテリー駆動の場合、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

## (4) PC操作のご案内

画面の操作はご自身で行っていただきます。演台にはキーボードとマウス、およびモニターがセットされています。PC受付にて担当者が操作方法を説明します。

## (5) PC受付 オープン時間

9月3日(日)8:15 ~ 14:00 4F受付付近

# 3) 演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は、以下の通りといたします。

### 1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

### 2. 口演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド(第2スライド)に、以下に示すひな形に準じたスライドを提示したうえで、利益相反状態の有無を述べて下さい。

#### 利益相反状態にある場合のひな形

|                                |
|--------------------------------|
| 第42回産婦人科漢方研究会学術集会<br>利益相反状態の開示 |
| 筆頭演者氏名: ○○ ○○<br>所 属: △△△△産婦人科 |

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。

|               |            |
|---------------|------------|
| 役員・顧問職/寄付講座所属 | ○○製薬株式会社   |
| 講演料など         | □□製薬株式会社   |
| 研究費/奨学寄付金     | 株式会社××ファーマ |

#### 利益相反状態にない場合のひな形

|                                |
|--------------------------------|
| 第42回産婦人科漢方研究会学術集会<br>利益相反状態の開示 |
| 筆頭演者氏名: ○○ ○○<br>所 属: △△△△産婦人科 |

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。

# 講演要旨および英文抄録について

一般演題、優秀演題賞ノミネート講演、特別講演、教育講演、ワークショップの講演要旨および英文抄録を本会研究誌『産婦人科漢方研究のあゆみ』に掲載しますので、必ず期日までに出版社(診断と治療社)まで提出して下さい。なお、作成方法の詳細は追って演者にお知らせいたします。

# 第42回産婦人科漢方研究会学術集会 タイムスケジュール

| A会場<br>4F エメラルド (LIVE配信) |                                                                                              |
|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9:00                     | 開会の辞                                                                                         |
| 9:05                     |                                                                                              |
|                          | 9:05～10:01<br>一般演題 1<br>(A-1～A-7)《7演題》<br>座長：川名 敬 (日本大学)                                     |
| 10:01                    | 10:05～11:01<br>優秀演題賞ノミネート講演<br>(N-1～N-6)《6演題》<br>座長：木村 正 (大阪大学)<br>加藤 聖子 (九州大学)              |
| 10:05                    |                                                                                              |
| 11:01                    | 休憩                                                                                           |
| 11:10                    |                                                                                              |
|                          | 11:10～11:50<br>特別講演<br>座長：高松 潔 (東京歯科大学市川総合病院)<br>演者：細田 千尋 (東北大学)<br>「脳科学から考える女性のストレスとレジリエンス」 |
| 11:50                    | 休憩                                                                                           |
| 12:00                    |                                                                                              |
|                          | 12:00～12:50<br>教育セミナー (ランチョン)<br>座長：小林 裕明 (鹿児島大学)<br>演者：谷口 文紀 (鳥取大学)<br>「子宮内膜症治療における漢方療法の効果」 |
| 12:50                    | 休憩                                                                                           |
| 13:00                    |                                                                                              |
| 13:10                    | 総会<br>優秀演題賞表彰式                                                                               |
| 13:15                    |                                                                                              |
| 13:20                    | 休憩                                                                                           |
|                          |                                                                                              |
|                          | 13:20～14:40 <b>P</b><br>ワークショップ<br>(WS-1～WS-4)《4演題》                                          |
| 14:40                    | 閉会の辞                                                                                         |
| 14:45                    |                                                                                              |

| B会場<br>2F クリスタルガーデンA |                                                                 |
|----------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 9:00                 |                                                                 |
| 9:05                 |                                                                 |
|                      | 9:05～10:01<br>一般演題 2<br>(B-1～B-7)《7演題》<br>座長：武田 卓 (近畿大学)        |
| 10:01                | 10:05～11:01<br>一般演題 5<br>(B-8～B-14)《7演題》<br>座長：宮坂 尚幸 (東京医科歯科大学) |
| 10:05                |                                                                 |
| 11:01                | CLOSE                                                           |
|                      |                                                                 |

**P**：専門医機構の領域講習 申請中  
※単位登録は、閉会後にお願いいたします。  
※Web参加の先生の単位取得については  
当日ご案内いたします。

## C会場

2F クリスタルガーデンB

9:00

9:05

9:05～10:01  
一般演題3  
(C-1～C-7)《7演題》  
座長：増山 寿 (岡山大学)

10:01

10:05

10:05～11:01  
一般演題6  
(C-8～C-14)《7演題》  
座長：加藤 育民 (旭川医科大学)

11:01

CLOSE

## D会場

4F エメラルド ロビー

9:00

9:05

9:05～10:09  
一般演題4  
(D-1～D-8)《8演題》  
座長：小林 陽一 (杏林大学)

10:09

CLOSE

# 第42回産婦人科漢方研究会学術集会プログラム

開会の辞

鹿児島大学 小林 裕明

9:00～9:05

A会場 一般演題セッション1

座長 日本大学 川名 敬

9:05～10:01

## A-1. 子宮平滑筋肉腫に対しパゾパニブを使用した際の下痢症状に、漢方治療が奏功した一例

東京医科大学病院 産婦人科<sup>1)</sup>、東京医科大学病院 漢方医学センター<sup>2)</sup>

○班目 有加<sup>1)2)</sup>、佐々木 徹<sup>1)</sup>、矢数 芳英<sup>2)</sup>、及川 哲朗<sup>2)</sup>、西 洋孝<sup>1)</sup>

## A-2. 婦人科がん患者における漢方治療

姫路赤十字病院 産婦人科<sup>1)</sup>、姫路赤十字病院 緩和ケア内科<sup>2)</sup>

○関 典子<sup>1)</sup>、福永 智栄<sup>2)</sup>、谷岡 桃子<sup>1)</sup>、谷村 吏香<sup>1)</sup>、楠元 理恵<sup>1)</sup>、平田 智子<sup>1)</sup>  
西條 昌之<sup>1)</sup>、河合 清日<sup>1)</sup>、中山 朋子<sup>1)</sup>、小高 晃嗣<sup>1)</sup>、水谷 靖司<sup>1)</sup>

## A-3. 卵巣がんの維持療法における漢方薬の役割

東京医科大学 産科婦人科学分野

○味村 嵩之、佐々木 徹、班目 有加、菅原 智士、楠瀬 祐太郎、今井 啓太、林 茂空  
山中 善太、小野 理貴、山本 阿紀子、小野 政徳、西 洋孝

## A-4. 婦人科悪性腫瘍の初回治療効果に漢方薬が寄与した症例

産業医科大学

○原田 大史

## A-5. 初回・再発卵巣癌に対するニラパリブ維持療法施行時における人參養榮湯の効果の検討

杏林大学医学部付属病院 産科婦人科

○須田 綾子、金村 彰香、浅野 史男、森定 徹、百村 麻衣、澁谷 裕美、松本 浩範  
小林 陽一

## A-6. 婦人科処方漢方薬の骨形成に対する影響

関西医科大学 医学部 衛生・公衆衛生学講座<sup>1)</sup>、関西大学 生命・生物工学科<sup>2)</sup>

○木村 貴博<sup>1)2)</sup>、村上 由希<sup>1)</sup>、細見 亮太<sup>2)</sup>、下埜 敬紀<sup>1)</sup>、神田 靖士<sup>1)</sup>、西山 利正<sup>1)</sup>

## A-7. 更年期障害の精神神経症状を改善する加味逍遙散の作用機序解明

近畿大学 東洋医学研究所 分子脳科学研究部門<sup>1)</sup>、大阪大学大学院 医学系研究科 神経細胞生物学<sup>2)</sup>

大阪精神医療センター こころの科学リサーチセンター 依存症ユニット<sup>3)</sup>

近畿大学 東洋医学研究所女性医学部門<sup>4)</sup>、地方独立行政法人 大阪府立病院機構<sup>5)</sup>

○清水 尚子<sup>1)</sup>、石野 雄吾<sup>1)</sup>、小山 佳久<sup>2)3)</sup>、武田 卓<sup>4)</sup>、島田 昌一<sup>2)3)</sup>、遠山 正彌<sup>1)5)</sup>  
宮田 信吾<sup>1)</sup>

**B-1. 麻子仁丸(TJ-126)の限定出荷に伴い三黄瀉心湯(TJ-113)へ切り替えた3例**

長野県立病院機構長野県立木曽病院

○吉岡 郁郎、常見 浩司、三橋 祐布子

**B-2. 更年期の多汗症状に漢方治療が有用であった5症例**

岡山市立市民病院

○根津 優子、徳毛 敬三

**B-3. 難治性のほてり、発汗に対して補腎剤が奏功した3症例**慶應義塾大学医学部産婦人科学教室<sup>1)</sup>、慶應義塾大学医学部漢方医学センター<sup>2)</sup>○横田 めぐみ<sup>1)</sup>、椎名 美季<sup>1)</sup>、大野 あゆみ<sup>1)</sup>、谷本 慧子<sup>1)</sup>、堀場 裕子<sup>2)</sup>**B-4. めまいを訴える更年期女性への漢方処方と効果**慶應義塾大学医学部産婦人科学教室<sup>1)</sup>、慶應義塾大学医学部漢方医学センター<sup>2)</sup>○椎名 美季<sup>1)</sup>、横田 めぐみ<sup>1)</sup>、大野 あゆみ<sup>1)</sup>、谷本 慧子<sup>1)</sup>、山上 亘<sup>1)</sup>  
堀場 裕子<sup>2)</sup>**B-5. 大防風湯が短期間で奏効した更年期関節痛の3症例**千葉中央メディカルセンター 和漢診療科<sup>1)</sup>、城西国際大学薬学部 医療薬学科 和漢医薬学研究室<sup>2)</sup>○地野 充時<sup>1)2)</sup>、太田 陽子<sup>1)</sup>、寺澤 捷年<sup>1)</sup>**B-6. 多嚢胞性卵巣患者の生殖補助医療における漢方薬投与の生児獲得率への影響**

IVF大阪クリニック

○福田 愛作

**B-7. 不妊専門クリニックにおける漢方治療の現状**北里大学北里研究所病院<sup>1)</sup>、松本リプロダクションオフィス<sup>2)</sup>○森 裕紀子<sup>1)2)</sup>**C-1. 冷え妊婦の早産に漢方治療が有効であった2症例**総合相模更生病院 産婦人科<sup>1)</sup>、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター<sup>2)</sup>、星空クリニック<sup>3)</sup>  
総合相模更生病院 薬剤部<sup>4)</sup>○山本 伸一<sup>1)2)</sup>、水原 浩<sup>2)3)</sup>、勝沼 潤子<sup>1)</sup>、内田 能安<sup>1)</sup>、小井戸 茂<sup>1)</sup>、村上 優<sup>1)</sup>  
稲葉 健二郎<sup>4)</sup>、草鹿砥 宗隆<sup>2)</sup>、熊谷 由紀絵<sup>2)</sup>、小菅 孝明<sup>2)</sup>**C-2. 妊娠中のむずむず脚症候群に対する漢方療法について**

パルモア病院

○志水 香保里、酒井 理恵、岩本 真理子、鈴木 弘美、龍見 信哉、山崎 峰夫

### C-3. 血管攣縮(レイノー現象)による乳房痛に対する授乳支援に漢方薬併用が有効であった一例

かしわの葉レディースクリニック<sup>1)</sup>、つくばセントラル病院<sup>2)</sup>  
○林 真理子<sup>1)</sup>、田中 奈美<sup>2)</sup>、岡村 麻子<sup>1)</sup>

### C-4. 漢方薬により降圧が得られたと推察された早発型妊娠高血圧腎症の一例

岐阜県総合医療センター 産婦人科・東洋医学科  
○佐藤 泰昌

### C-5. 妊娠中の残尿感など尿症状に対して清心蓮子飲を用いた6症例

札幌白石産科婦人科病院<sup>1)</sup>、札幌医科大学麻酔科<sup>2)</sup>  
○武田 智幸<sup>1)</sup>、谷垣 依理<sup>1)</sup>、内藤 有里子<sup>1)</sup>、明石 英史<sup>1)</sup>、高田 さくら<sup>1)</sup>、山崎 智子<sup>1)</sup>  
渡辺 廣昭<sup>2)</sup>

### C-6. 子宮頸管熟化を目的として使用した漢方薬に関して

共立習志野台病院  
○木下 哲郎

### C-7. 妊娠中の当帰芍薬散服用における凝固機能検査への影響について

和泉市立総合医療センター産婦人科<sup>1)</sup>、大阪公立大学大学院医学研究科女性生涯医学<sup>2)</sup>  
○千菊 智紀<sup>1)</sup>、三枚 卓也<sup>2)</sup>、北田 紘平<sup>2)</sup>、栗原 康<sup>2)</sup>、田原 三枝<sup>2)</sup>、羽室 明洋<sup>2)</sup>  
中野 朱美<sup>2)</sup>、橘 大介<sup>2)</sup>

D会場 一般演題セッション4

座長 杏林大学 小林 陽一

9:05~10:09

### D-1. long COVIDに対して随証治療による加味帰脾湯が有効だった2症例

医療法人社団女性クリニックラポール  
○中原 恭子、吉本 真奈美、中原 章徳

### D-2. 産後の不安障害に漢方薬を投与した発達障害合併妊娠の1例

岡山市立市民病院  
○徳毛 敬三、根津 優子、大村 由紀子、平松 祐司

### D-3. 漢方薬により鎮痛剤が減量し得た神経痛3症例

医療法人GyNet 南森町レディースクリニック<sup>1)</sup>、越田クリニック<sup>2)</sup>、亀田総合病院 東洋医学診療科<sup>3)</sup>  
石切生喜病院 婦人科 名誉院長<sup>4)</sup>、近鉄グループ総合健康管理センター 大阪健康管理センター<sup>5)</sup>、かげやま医院<sup>6)</sup>  
○中井 恭子<sup>1)</sup>、平井 光三<sup>1)</sup>、山田 成利<sup>2)</sup>、堀江 延和<sup>3)</sup>、古山 将康<sup>4)</sup>、今中 基晴<sup>5)</sup>、蔭山 充<sup>6)</sup>

### D-4. 参耆剤を使用した症例の検討

静岡市立清水病院<sup>1)</sup>、慶應義塾大学医学部 産婦人科<sup>2)</sup>、東京都済生会中央病院 産婦人科<sup>3)</sup>  
慶應義塾大学医学部 漢方医学センター<sup>4)</sup>  
○谷本 慧子<sup>1)2)</sup>、横田 めぐみ<sup>2)</sup>、大野 あゆみ<sup>2)</sup>、西尾 浩<sup>2)</sup>、弟子丸 亮太<sup>3)</sup>、岩田 卓<sup>2)</sup>  
堀場 裕子<sup>4)</sup>、山上 亘<sup>2)</sup>

## D-5. 母・思春期の娘同服3症例にみる漢方随証治療の実践

総合病院土浦協同病院産婦人科<sup>1)</sup>、かしの葉レディースクリニック<sup>2)</sup>、つくばセントラル病院産婦人科<sup>3)</sup>  
東邦大学薬学部<sup>4)</sup>

○松岡 竜也<sup>1)</sup>、岡村 麻子<sup>2)3)4)</sup>、平野 拓<sup>1)</sup>、大木 崇広<sup>1)</sup>、小松 紗友美<sup>1)</sup>、山中 詩織<sup>1)</sup>  
秋田 真友<sup>1)</sup>、東出 凌<sup>1)</sup>、武内 史緒<sup>1)</sup>、竹谷 陽子<sup>1)</sup>、北野 理絵<sup>1)</sup>、塚田 貴史<sup>1)</sup>  
市川 麻以子<sup>1)</sup>、遠藤 誠一<sup>1)</sup>、坂本 雅恵<sup>1)</sup>、島袋 剛二<sup>1)</sup>

## D-6. COVID19流行下に勤務する看護師に用いた桂枝加竜骨牡蛎湯の3例

JCHO佐賀中部病院<sup>1)</sup>、佐賀県医療センター好生館<sup>2)</sup>、佐賀大学医学部産婦人科<sup>3)</sup>

○野口 光代<sup>1)</sup>、八並 直子<sup>2)</sup>、内山 倫子<sup>3)</sup>、横山 正俊<sup>3)</sup>

## D-7. 産褥うつに対する加味帰脾湯の有効性の検討

大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯医学

○山本 将太郎、栗原 康、植木 麻友、関 莉穂、八木 真里奈、宮森 美花、柴田 悟  
菊池 太貴、吉田 智弘、福田 恵梨子、北田 紘平、羽室 明洋、中野 朱美、田原 三枝  
三杉 卓也、橋 大介

## D-8. 抗コリン薬・ $\beta$ 3作動薬が無効であった頻尿に漢方薬が奏功した1例

二宮レディースクリニック<sup>1)</sup>、かげやま医院<sup>2)</sup>

○二宮 典子<sup>1)</sup>、蔭山 充<sup>2)</sup>

B会場 一般演題セッション5

座長 東京医科歯科大学 宮坂 尚幸

10:05~11:01

## B-8. ペルテス病既往のある思春期の月経困難症に桂枝茯苓丸が奏功した1例

麻生飯塚病院 産婦人科<sup>1)</sup>、旭川医科大学 産科婦人科講座<sup>2)</sup>

○竹内 肇<sup>1)</sup>、加藤 育民<sup>2)</sup>

## B-9. 月経前に出現する喘息と浮腫に対する木防已湯の一症例

朋佑会札幌産科婦人科

○佐野 敬夫

## B-10. 月経時に嘔気・嘔吐が続く女性の腹痛に小建中湯が奏功した1例

厚生連高岡病院<sup>1)</sup>、富山大学産科婦人科学<sup>2)</sup>、女性クリニックWe富山<sup>3)</sup>

○米澤 理可<sup>1)2)</sup>、福田 香織<sup>1)</sup>、椎名 咲衣<sup>1)</sup>、丸山 恵利子<sup>1)</sup>、鮫島 梓<sup>2)3)</sup>、前 喜代子<sup>1)</sup>  
中川 俊信<sup>1)</sup>、中島 彰俊<sup>2)</sup>

## B-11. 月経前症候群・月経前不快気分障害に対する漢方治療処方選択の特性解析 ～日本産科婦人科学会女性ヘルスケア委員会全国調査二次解析～

近畿大学東洋医学研究所 女性医学部門<sup>1)</sup>、杏和会阪南病院 精神科<sup>2)</sup>、東京医科歯科大学 産婦人科<sup>3)</sup>  
昭和大学 産婦人科<sup>4)</sup>、東北大学 産婦人科<sup>5)</sup>、東京女子医科大学附属足立医療センター 心療・精神科<sup>6)</sup>

○吉見 佳奈<sup>1)2)</sup>、井上 史<sup>1)</sup>、尾臺 珠美<sup>3)</sup>、白土 なほ子<sup>4)</sup>、渡邊 善<sup>5)</sup>、大坪 天平<sup>6)</sup>  
寺内 公一<sup>3)</sup>、武田 卓<sup>1)</sup>

## B-12. レボノルゲストレル放出子宮内システム (LNG-IUS) 挿入中の不定愁訴に漢方薬が有用であった1症例

高知大学医学部附属病院

○高田 和香、谷口 佳代、橋元 粧子、前田 長正

## B-13. 月経不順を来したダウン症女兒に漢方治療を試みた一例

千葉大学医学部附属病院 和漢診療科

○龍 興一、森 瑛子、大橋 範之、平崎 能郎

## B-14. 月経前症候群(PMS)患者の病態(証)に関する検討 ～更年期世代/非更年期世代との比較を中心に～

牧田産婦人科医院<sup>1)</sup>、甲南加古川病院脳神経内科<sup>2)</sup>、千船病院産婦人科<sup>3)</sup>、立岡神経内科<sup>4)</sup>  
富永病院神経内科<sup>5)</sup>、中村記念病院神経内科<sup>6)</sup>、甲南医療センター小児科<sup>7)</sup>、近畿大学遺伝子診療部<sup>8)</sup>

○牧田 和也<sup>1)</sup>、北村 重和<sup>2)</sup>、稲垣 美恵子<sup>3)</sup>、立岡 良久<sup>4)</sup>、團野 大介<sup>5)</sup>、仁平 敦子<sup>6)</sup>  
井潤 莖子<sup>7)</sup>、西郷 和真<sup>8)</sup>

C会場 一般演題セッション6

座長 旭川医科大学 加藤 育民

10:05～11:01

## C-8. 産婦人科における慢性めまいPPPDに対する漢方治療

東海大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科

○五島 史行、濱田 昌史、大上 研二

## C-9. 西洋医学的治療に難渋した子宮留膿腫の諸症状に対し、 竜胆瀉肝湯投与により速やかに寛解消失した一例

愛知県厚生連 渥美病院

○辻村 隆介、小谷 皓

## C-10. 漢方薬服用にて燃え尽き症候群を回避できた症例

香川大学医学部健康科学<sup>1)</sup>、香川大学医学部附属病院周産期科女性診療科<sup>2)</sup>  
東京医科歯科大学周産・女性診療科<sup>3)</sup>、かげやま医院<sup>4)</sup>

○塩田 敦子<sup>1)2)</sup>、山本 健太<sup>2)</sup>、新田 絵美子<sup>2)</sup>、金西 賢治<sup>2)</sup>、増田 美香子<sup>3)</sup>、蔭山 充<sup>4)</sup>

## C-11. 骨盤うっ血症候群に漢方薬が奏功した一例

国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院

○加藤 友康、加藤 真弓、棚瀬 康仁、宇野 雅哉、石川 光也

## C-12. Vulvodynia ～女性の慢性外陰部痛と産婦人科漢方治療の可能性～

名古屋大学大学院医学系研究科産婦人科学講座

○藤本 裕基、芳川 修久、池田 芳紀、横井 暁、梶山 広明

## C-13. 中高年女性の手指関節痛に対する麻杏薏甘湯の有効性に関する検討

いつきウィメンズクリニック<sup>1)</sup>、相良病院 婦人科<sup>2)</sup>

○城田 京子<sup>1)2)</sup>、永田 理恵<sup>2)</sup>、宮田 敬三<sup>2)</sup>、松川 仁登美<sup>2)</sup>、時任 ゆり<sup>2)</sup>

## C-14. 1ヶ月以上続く器質的原因がない発熱に漢方薬が有効であった1症例

社会医療法人つくばセントラル病院 産婦人科<sup>1)</sup>、かしの葉レディースクリニック<sup>2)</sup>、東邦大学薬学部<sup>3)</sup>  
野木病院<sup>4)</sup>、協和中央病院東洋医学センター<sup>5)</sup>、筑波大学附属病院<sup>6)</sup>

○小倉 絹子<sup>1)6)</sup>、岡村 麻子<sup>1)2)3)</sup>、蒲田 郁<sup>1)</sup>、佐々木 怜子<sup>1)</sup>、中村 優子<sup>1)6)</sup>、田中 奈美<sup>1)</sup>  
柴田 衣里<sup>1)</sup>、長田 佳世<sup>1)</sup>、玉野 雅裕<sup>5)6)</sup>、加藤 士郎<sup>4)5)6)</sup>、佐藤 豊実<sup>6)</sup>

## N-1. 不妊症治療における漢方薬内服の腔内フローラ(細菌叢)改善効果の検討

かしわの葉レディースクリニック<sup>1)</sup>、東邦大学薬学部<sup>2)</sup>、バリノス株式会社<sup>3)</sup>○岡村 麻子<sup>1)2)</sup>、嶋田 美穂<sup>3)</sup>

## N-2. 婦人科癌患者におけるTC療法によるしびれに対する牛車腎気丸の使用経験

大阪公立大学 医学部 女性病態医学<sup>1)</sup>、かげやま医院<sup>2)</sup>○野田 拓也<sup>1)</sup>、福田 武史<sup>1)</sup>、田坂 玲子<sup>1)</sup>、今井 健至<sup>1)</sup>、山内 真<sup>1)</sup>、市村 友季<sup>1)</sup>  
安井 智代<sup>1)</sup>、蔭山 充<sup>2)</sup>、角 俊幸<sup>1)</sup>N-3. パフリタキセルの末梢神経障害に対する牛車腎気丸の投与の効果  
—東北婦人科腫瘍研究会多施設共同前方視的研究—弘前大学医学部附属病院<sup>1)</sup>、岩手医科大学<sup>2)</sup>、東北医科薬科大学<sup>3)</sup>○松村 由紀子<sup>1)</sup>、庄子 忠宏<sup>2)</sup>、永沢 崇幸<sup>2)</sup>、馬場 長<sup>2)</sup>、渡部 洋<sup>3)</sup>、横山 良仁<sup>1)</sup>

## N-4. 更年期女性の不安や抑うつに対する漢方方剤の有効性の比較検討

東京歯科大学市川総合病院

○谷村 史人、小川 真里子、柏崎 奏絵、白橋 真由、樋口 敦彦、橋本 志歩、高松 潔

N-5. 下腿リンパ浮腫を合併した子宮頸癌、子宮体癌63例に  
柴苓湯を投与した後方視的検討

千葉大学病院産婦人科

○羽生 裕二、碓井 宏和、楯 真一、錦見 恭子、松岡 歩、中村 名律子、奥谷 理恵  
片山 恵里、大塚 聡代、甲賀 かをりN-6. 妊娠中の便秘に対する漢方薬の効果に影響する因子について  
—後ろ向きコホート研究による—

静岡厚生病院 産婦人科/漢方内科

○中山 毅、角田 真貴、伊賀崎 麻里、佐藤 あずさ、浅沼 栄里

休憩

11:01~11:10

## 脳科学から考える女性のストレスとレジリエンス

東北大学大学院情報科学研究科 人間社会情報学

細田 千尋

休憩

11:50~12:00

A会場 教育セミナー(ランチョン) 座長 鹿児島大学 小林 裕明

12:00~12:50

## 子宮内膜症治療における漢方療法の効果

鳥取大学医学部 器官制御外科学講座 産科婦人科学分野

谷口 文紀

休憩

12:50~13:00

総会

司会 東京歯科大学市川総合病院 高松 潔

13:00~13:10

優秀演題賞 表彰式

鹿児島大学 小林 裕明

13:10~13:15

休憩

13:15~13:20

A会場 ワークショップ

座長 弘前大学 横山 良仁 名古屋大学 梶山 広明 13:20~14:40

## ※専門医機構の領域講習対象セッション

### WS-1. 免疫チェックポイント阻害剤の抗腫瘍効果に対する 十全大補湯の併用効果の解析

富山大学和漢医薬学総合研究所/生体防御学領域

早川 芳弘

### WS-2. 婦人科腫瘍領域の漢方療法

鹿児島大学医学部 保健学科 成育看護学講座

沖 利通

### WS-3. がんサポーターシップケアに使える漢方薬

埼玉医科大学国際医療センター 支持医療科

近藤 奈美

### WS-4. 心のケアに使用する漢方～補剤と柴胡剤の使い分け～

国家公務員共済組合連合会 斗南病院 精神科

上村 恵一

閉会の辞

東京歯科大学市川総合病院 高松 潔

14:40~14:45

特別  
企画

第42回産婦人科漢方研究会学術集会

# 産婦人科医初学者対象 漢方入門セミナー

当番世話人：小林 裕明 先生

鹿児島大学医学部産科婦人科 教授

■ 開催日時

2023年9月2日(土) 15:00-17:00

■ 開催形式

現地開催

■ 開催場所

城山ホテル鹿児島 エメラルドロビー

〒890-8586 鹿児島県鹿児島市新照院町41番1号

■ 定員

40名 **先着順**

■ 司会(進行)

沖 利通 先生

鹿児島大学医学部 保健学科 成育看護学講座 教授

■ 講師

網谷 真理恵 先生

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科  
国際島嶼医療学講座 地域医療学分野 准教授

鈴木 甫 先生

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科  
口腔顎顔面外科学分野

西田 欣広 先生

大分大学医学部  
産科婦人科学講座 准教授

■ 参加費

2,000円 (テキスト代などを含む)

日本専門医機構産婦人科領域講習(1単位)申請中

※JSOGカードを忘れずにご持参ください。

※日本産婦人科医会・研修参加証(医会シール)の取得はできません。

■ 参加登録開始

7月3日(月) 10:00~

■ 申込み方法

産婦人科漢方研究会HPより、ご登録をお願いいたします。

<https://www.k-kenkyukai.jp/sanfujinka/>



■ プログラム

司会：沖 利通 先生

テーマ

基礎から学ぶ腹診・舌診

15:00

■沖 利通 先生

入門セミナー開始のご挨拶

概要紹介(鹿児島大学漢方診療センター・演者の紹介)

15:05

講義

① 産婦人科医が抑えておきたい

漢方概論と腹診のポイント

■網谷 真理恵 先生 30分(質疑含む)

② 産婦人科医が抑えておきたい

舌診のポイント

■鈴木 甫 先生 30分(質疑含む)

16:05

休憩

16:10

実技

腹診(3箇所)

■沖 利通 先生 ■網谷 真理恵 先生 ■西田 欣広 先生

舌診

■鈴木 甫 先生

16:55

■沖 利通 先生

実技質疑・閉会のご挨拶

17:00

# 会場へのご案内



## シャトルバス運行ルート

### ● SHIROYAMA HOTEL kagoshima

#### ① 照国通り(降車のみ)

#### ② 中央駅西口(切子燈前)

#### ③ 中央駅東口(中央ターミナルビル)

#### ④ 天文館(タリーズコーヒー レム鹿児島店前)

#### ⑤ 朝日通り(南日本銀行前)

### ● SHIROYAMA HOTEL kagoshima

※シャトルバスは貸切バスホテル送迎運行のため、以下の行為は運転上違反行為となりますので、固くお断りしております。  
※途中乗車からの途中下車は、お断りしております。  
※特別な道路事情により、運行ルートを変更する場合があります。

**お車でお越しの場合** カーナビ等でホテルまでのルートを電話番号検索する場合は、「099-224-2211」で検索してください。

|          |        |            |           |                |        |                |                           |
|----------|--------|------------|-----------|----------------|--------|----------------|---------------------------|
| 鹿児島空港から  | 鹿児島空港  | 一般道<br>約5分 | 溝辺鹿児島空港IC | 九州自動車道<br>約30分 | 鹿児島北IC | 国道3号経由<br>約15分 | SHIROYAMA HOTEL kagoshima |
| 鹿児島中央駅から | 鹿児島中央駅 |            |           | 国道3号経由<br>約10分 |        |                | SHIROYAMA HOTEL kagoshima |
| 天文館から    | 天文館    |            |           | 国道3号経由<br>約10分 |        |                | SHIROYAMA HOTEL kagoshima |

## 電車でお越しの場合

|          |        |           |          |                  |                           |
|----------|--------|-----------|----------|------------------|---------------------------|
| 鹿児島中央駅から | 鹿児島中央駅 | 徒歩<br>約5分 | 鹿児島中央駅西口 | 城山シャトルバス<br>約35分 | SHIROYAMA HOTEL kagoshima |
|----------|--------|-----------|----------|------------------|---------------------------|

## 飛行機でお越しの場合

|         |       |                   |                        |                  |                           |
|---------|-------|-------------------|------------------------|------------------|---------------------------|
| 鹿児島空港から | 鹿児島空港 | 鹿児島空港連絡バス<br>約40分 | 鹿児島中央ターミナル<br>(3番のりばへ) | 城山シャトルバス<br>約25分 | SHIROYAMA HOTEL kagoshima |
|---------|-------|-------------------|------------------------|------------------|---------------------------|

SHIROYAMA HOTEL kagoshima 〒890-8586 鹿児島県鹿児島市新照院町41番1号 TEL:0570-07-4680

## 本学術集会に関するお問い合わせ

第42回産婦人科漢方研究会学術集会 共催事務局 株式会社ツムラ 学術企画部内

Mail: [sanfujinka@mail.tsumura.co.jp](mailto:sanfujinka@mail.tsumura.co.jp)

ツムラお客様相談窓口 | TEL:0120-329-970 (9:00-17:30 平日のみ)

共催事務局ではテレワークを実施しております。  
たいへんお手数ではございますが、ご連絡ご質問の際には、  
E-mailにてお問合せいただきますよう、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。